

(17) 婦人科

婦人科は昨年度に引き続き宮本副院長、中田の常勤医 2 名の体制で診療を行いました。長い間当院で診療に携わり、婦人科診療に貢献していただきました鈴木昭太郎先生は 2012 年 3 月をもって退職されましたが、慶応義塾大学産婦人科の岩田先生、東京女子医大産婦人科の石谷先生、2 名の先生がたには引き続きご協力いただき、外来診療を行いました。新棟に移転後、婦人科外来は 2 階の女性専用フロアで診療を開始しました。外来診察室は二部屋に増え、自動昇降の内診台や新しい超音波装置を備え、患者さんにやさしく、またプライバシーに配慮した診察ができるようになりました。

今年度も川崎病院産婦人科と定期的な医師の派遣を行い、手術件数も前年度より大幅に増やすことができ、計 177 件の手術を行いました。低侵襲手術である腹腔鏡下手術は 136 件行いました。婦人科悪性腫瘍の治療件数も増え、手術や抗癌剤治療、放射線治療件数も増加しています。

今後も地域の女性のヘルスケア全般にかかわっていきたいと考え、患者さんに満足いただく良質な医療の提供をめざしていきたいと考えております。

(文責 婦人科部長 中田さくら)

2012 年 手術件数

術式	件数
腹腔鏡下子宮全摘術	40
腹腔鏡下筋腫核出術	41
腹腔鏡下付属器切除術	12
腹腔鏡下卵巣嚢腫摘出術	43
子宮全摘術	7
子宮筋腫核出術	7
付属器切除術	1
子宮頸部円錐切除術	8
卵巣癌根治術	5
卵巣癌 腫瘍切除術	1
子宮体癌根治術	2
子宮頸癌根治術	1
試験開腹術	1
その他	8
計	177

(18) 耳鼻咽喉科

今年度より伊藤（部長）、山口（医長）、進藤（後期研修医）の常勤 3 名となりました。

当科は耳・鼻・のどをはじめ、唾液腺・甲状腺・顔面疾患など脳と眼を除く頭頸部の疾患を対象にしています。耳鼻咽喉、頭頸部外科全般の幅広い診療を行っております。

2012 年 3 月末に耳鼻咽喉科部長浦尾弥須子先生が日本鋼管病院に異動され、同年 4 月に日本鋼管病

院より伊藤まり先生が耳鼻咽喉科部長として赴任されました。さらに同年7月より慶應義塾大学耳鼻咽喉科医局より進藤美香先生が後期研修医として赴任されました。

当院は「緩和ケア科（ホスピス）」が全国的にも高く評価されていて、「地域がん拠点病院」にも認定されています。当科においても悪性疾患に関して積極的に取り組んでおります。最近では甲状腺疾患の治療に力を入れ、ホルモン検査・抗体価・エコー・CT他の画像診断・腫瘍の細胞診などを行い、反回神経を保存した手術を行っています。

【専門外来】

専門外来は、／火曜午後 耳鳴外来（担当 伊藤）／水曜午後 めまい外来（担当 高橋非常勤医師）／木曜午後 嚥下機能評価外来（担当 山口）／を行ってまいりました。

めまい外来は横浜中央クリニックの高橋先生が担当されており、良性発作性頭位めまい症をはじめとするさまざまなめまい疾患に対して、めまい体操を主とした治療を指導されています。

嚥下機能評価外来では嚥下障害の精査ならびに治療にも重点を置いており、言語聴覚士と協力して嚥下内視鏡検査、嚥下造影検査を行い、誤嚥性肺炎や脳血管障害後の嚥下障害患者の診断と治療を行っています。

外来・入院患者件数と手術件数

1日の患者数	
外来患者数 / 1日	18.7
入院患者数 / 1日	3.6

手術

甲状腺についてはエコー下穿刺、PEIT、手術と診断から治療まで耳鼻咽喉科で加療しております。

手術件数

全身麻酔例	29
局所麻酔例	9
計	38

全身麻酔症例内訳

鼻中隔矯正術	3
鼻副鼻腔手術	3
口蓋扁桃摘出術	4
ラリngoマイクロ	14
喉頭全摘術	0
甲状腺手術	3
顎下腺摘出術	1
耳下腺手術	1
計	29

（文責 耳鼻咽喉科副医長 矢部 はる奈）